

図 面 目 録

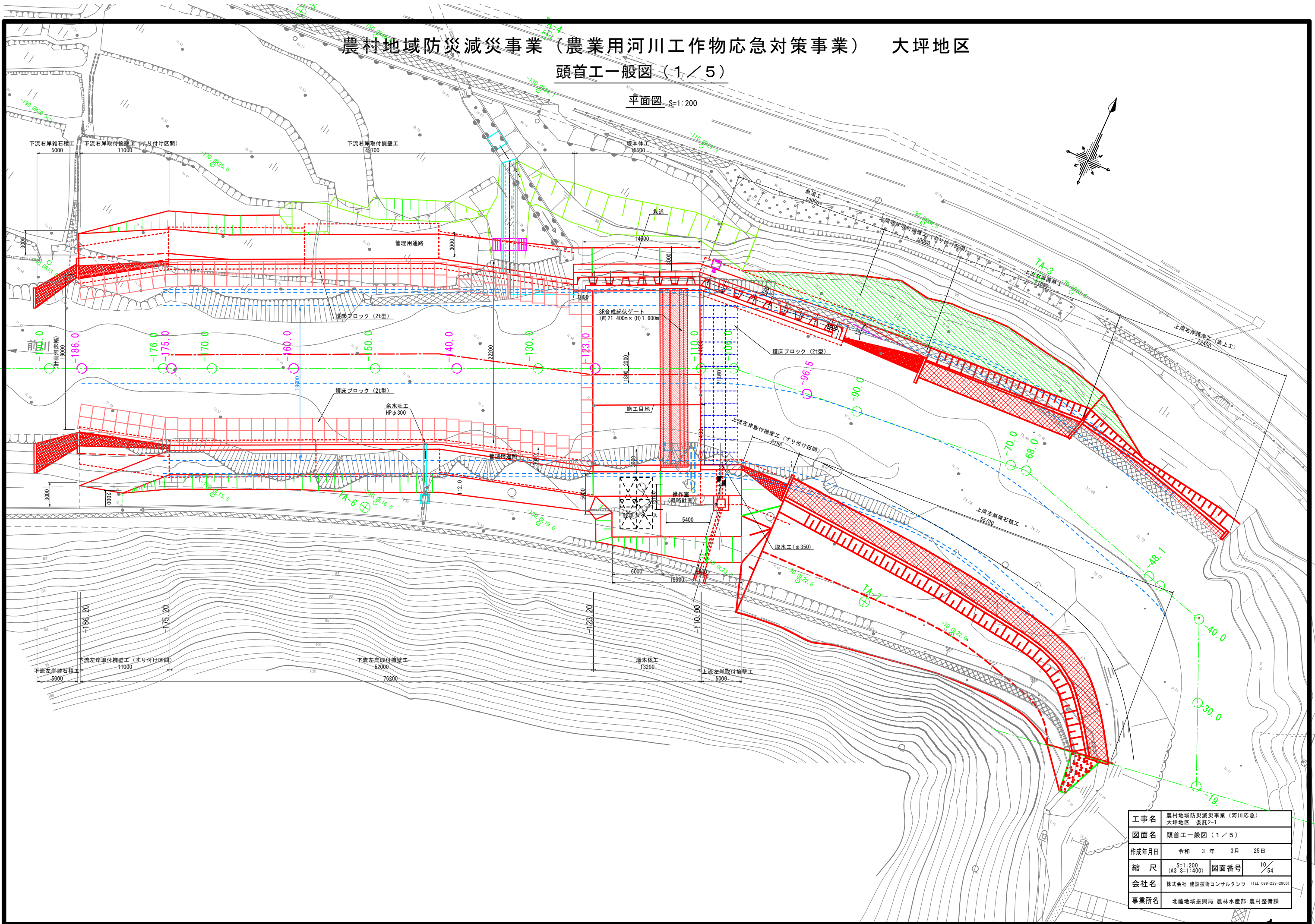
地区名：農村地域防災減災事業(河川応急)大坪地区

番号	名称	備考
1	頭首工一般図(1/5) 平面図	10 / 54
2	頭首工一般図(2/5) 平面図	11 / 54
3	頭首工一般図(3/5) 平面図	12 / 54
4	頭首工一般図(4/5) 平面図	13 / 54
5	頭首工一般図(5/5) 平面図	14 / 54
6	堰本体工構造図(1/5)	12 / 133
7	堰本体工構造図(2/5)	13 / 133
8	堰本体工構造図(3/5)	14 133
9	堰本体工構造図(4/5)	15 133
10	堰本体工構造図(5/5)	16 / 133
11	転倒ゲート一般図(参考図)	124 / 133
12	転倒ゲート箱抜き図(参考図)	125 / 133
13	転倒ゲート操作室機器配置図(参考図)	126 / 133
		/

農村地域防災減災事業（農業用河川工作物応急対策事業） 大坪地区

頭首工一般図（1/5）

平面図 S=1:200

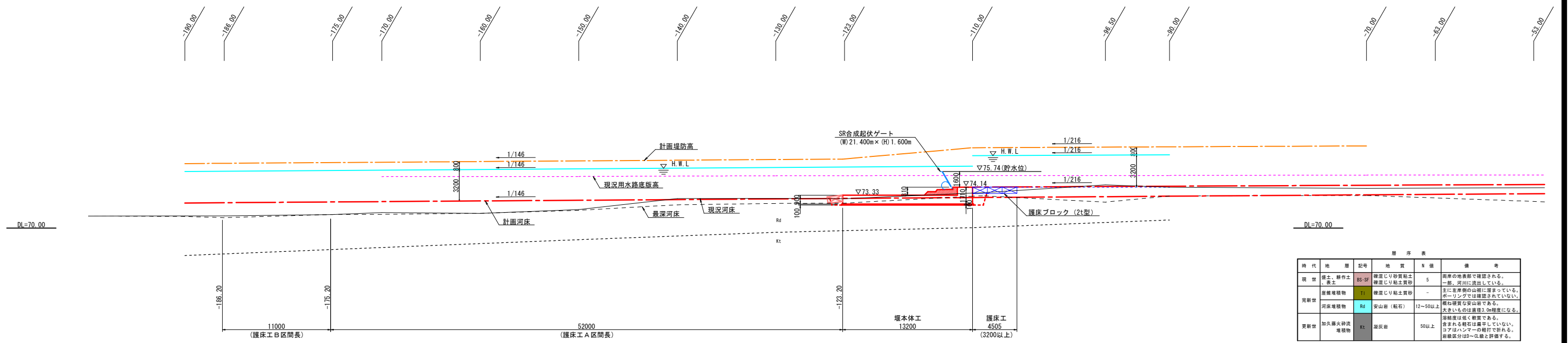


工事名	農村地域防災減災事業（河川応急） 大坪地区 委託2-1		
図面名	頭首工一般図（1/5）		
作成年月日	令和 3 年 3 月 25 日	図面番号	10 / 54
縮尺	S=1:200 (A3 S=1:400)	図面番号	10 / 54
会社名	株式会社 建設技術コンサルタンツ (TEL 099-229-2800)		
事業所名	北薩地域振興局 農林水産部 農村整備課		

農村地域防災減災事業（農業用河川工作物応急対策事業） 大坪地区

頭首工一般図（2 / 5）

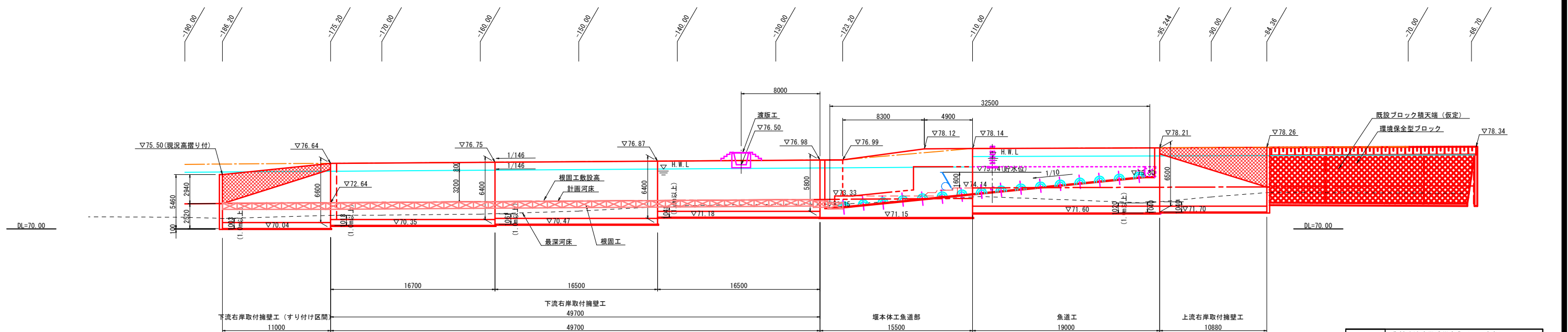
縦断面図 S=1:200



時代	地層	記号	地質	N値	備考
現世	粘土、耕作土、表土	B5-SF	締溜じり砂質粘土 締溜じり粘土質砂	5	河岸の地表部で確認される。一部、河川に流出している。
更新世	崖線堆積物	T	締溜じり粘土質砂	-	主に右岸側の山腹に堆積している。ボーリングでは確認されていない。
更新世	河床堆積物	Rd	安山岩（転石）	12~50以上	緩やかな安山岩である。大きいものは直径3.0m程度になる。
更新世	加久藤火砕流堆積物	Kt	凝灰岩	50以上	深層は極く軟弱である。堆積する層位は異なっていない。コアはハンマーの軽打で折れる。断面区分はD-C線と評価する。

側面図 S=1:200

(右岸)

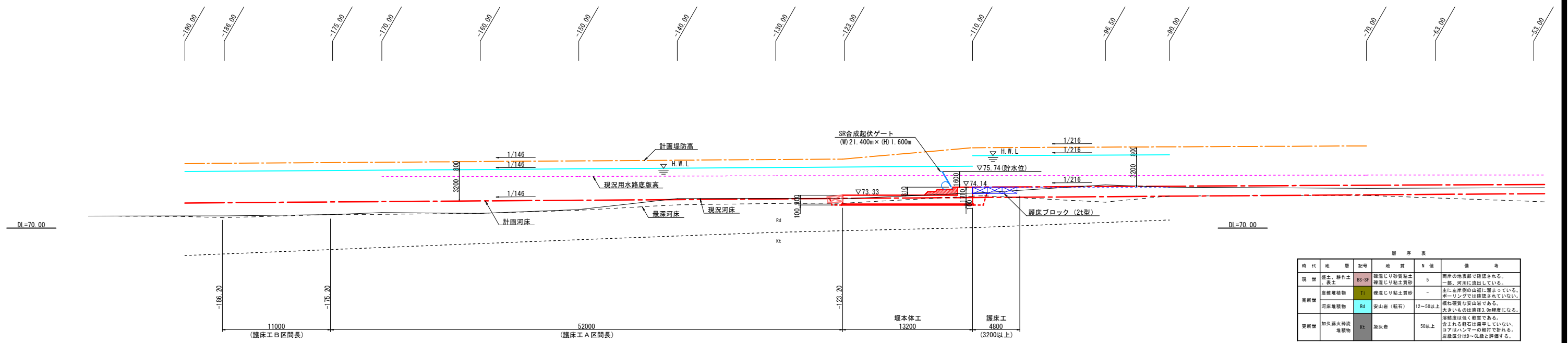


工事名	農村地域防災減災事業（河川応急） 大坪地区 委託2-1		
図面名	頭首工一般図（2 / 5）		
作成年月日	令和 3 年 3 月 25 日		
縮尺	S=1:200 (A3 S=1:400)	図面番号	11 / 54
会社名	株式会社 建設技術コンサルタント (TEL 099-229-2800)		
事業所名	北薩地域振興局 農林水産部 農村整備課		

農村地域防災減災事業（農業用河川工作物応急対策事業） 大坪地区

頭首工一般図（3 / 5）

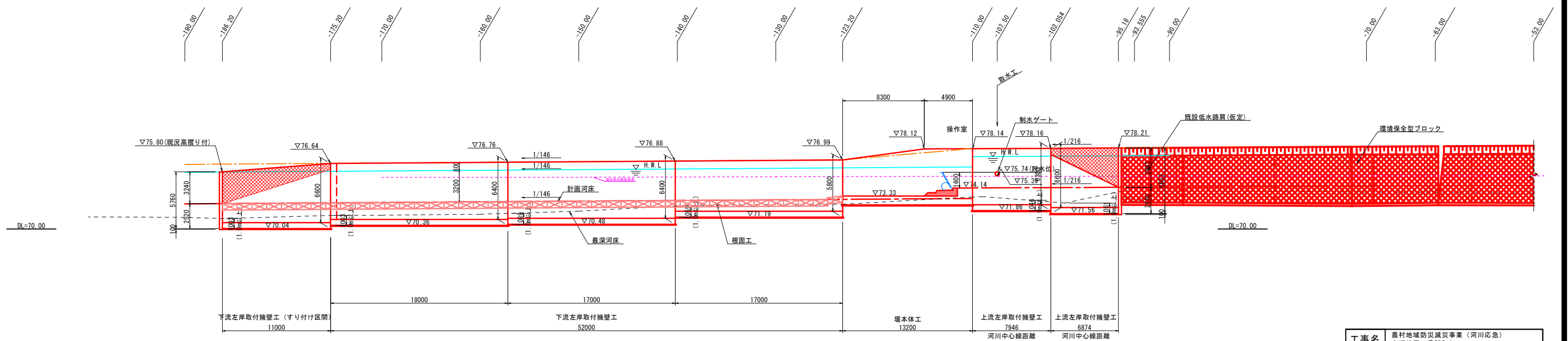
縦断面図 S=1:200



時代	地層	記号	地質	N値	備考
現世	粘土、耕作土、表土	B5-SF	締溜じり砂質粘土	5	河岸の地表面で確認される。一部、河川に流出している。
更新世	遊積堆積物	T	締溜じり粘土質砂	-	主に右岸側の山麓に堆積している。ボーリングでは確認されていない。
更新世	河床堆積物	Rd	安山岩（転石）	12~50以上	緩やかな安山岩である。大きいものは直径3.0m程度になる。
更新世	加久藤火砕流堆積物	Kt	凝灰岩	50以上	深層は極く軟弱である。堆積する程度は扁平していない。コアはハンマーの軽打で折れる。断面区分はD-C線と評価する。

側面図 S=1:200

(左岸)



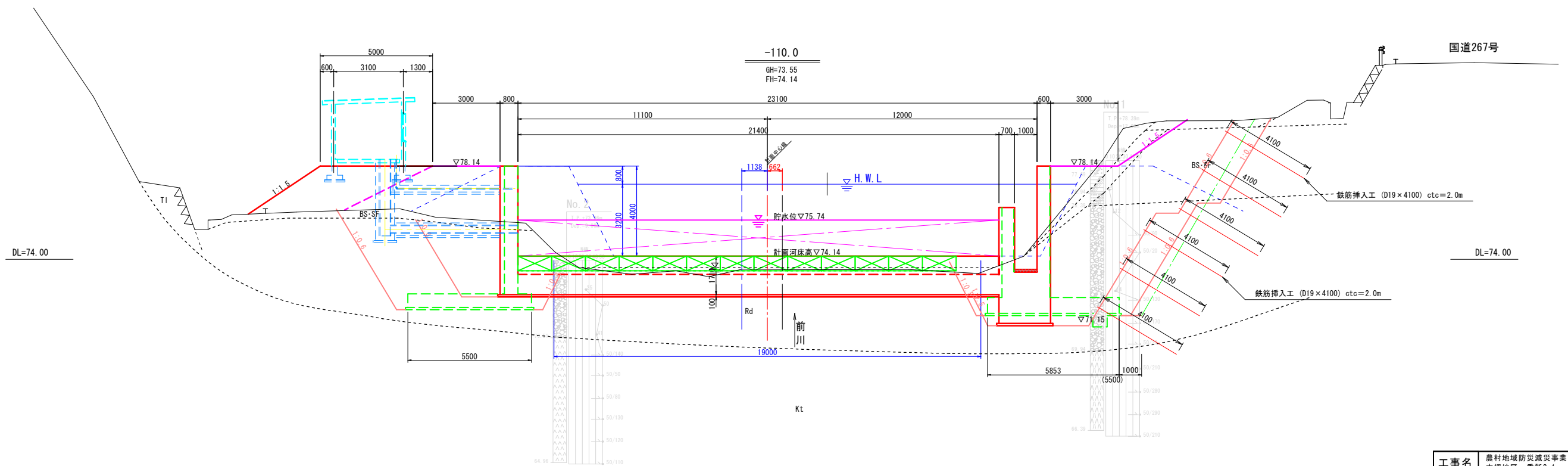
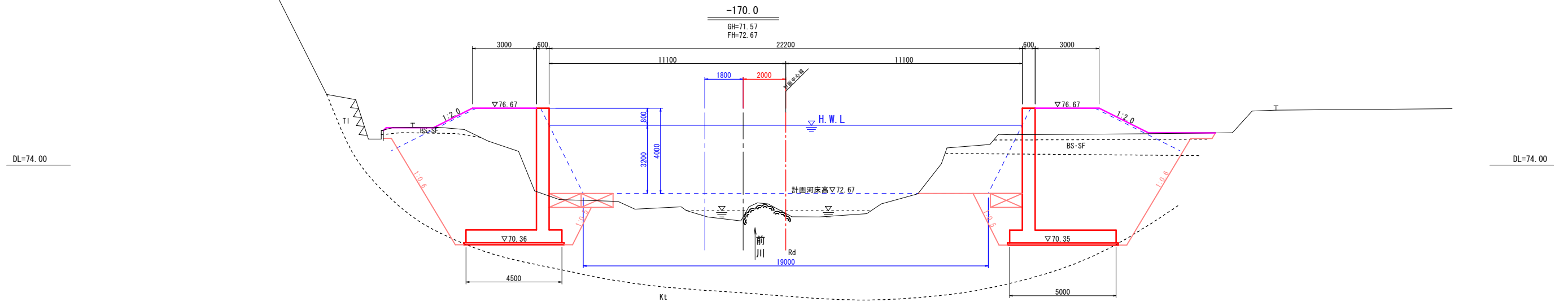
工事名	農村地域防災減災事業（河川応急） 大坪地区 委託2-1		
図面名	頭首工一般図（3 / 5）		
作成年月日	令和 3 年 3 月 25 日	図面番号	12 / 54
縮尺	S=1:200 (A3 S=1:400)	図面番号	12 / 54
会社名	株式会社 建設技術コンサルタント (TEL 099-229-2800)		
事業所名	北薩地域振興局 農林水産部 農村整備課		

農村地域防災減災事業（農業用河川工作物応急対策事業） 大坪地区

頭首工一般図（4 / 5）

横断面図 S=1:100

時代	地層	記号	地質	N値	備考
現世	硬土、粘り土	B5-SF	硬直り砂質粘土 硬直り粘土質砂	5	両岸の地表部で確認される。一部、河川に流出している。
更新世	河床堆積物	S1	硬直り粘土質砂	-	主に右岸側の山腹に溜まっている。ボーリングでは採取されていない。
更新世	河床堆積物	Rd	安山岩（転石）	12~50以上	概ね硬質な安山岩である。大きいものは直径3.0m程度になる。
更新世	加久藤火砕流堆積物	Kt	凝灰岩	50以上	溶結度は高く軟質である。含まれる転石は扁平していない。コアサンダーの経径で折れる。距離区分はD-C線と評定する。



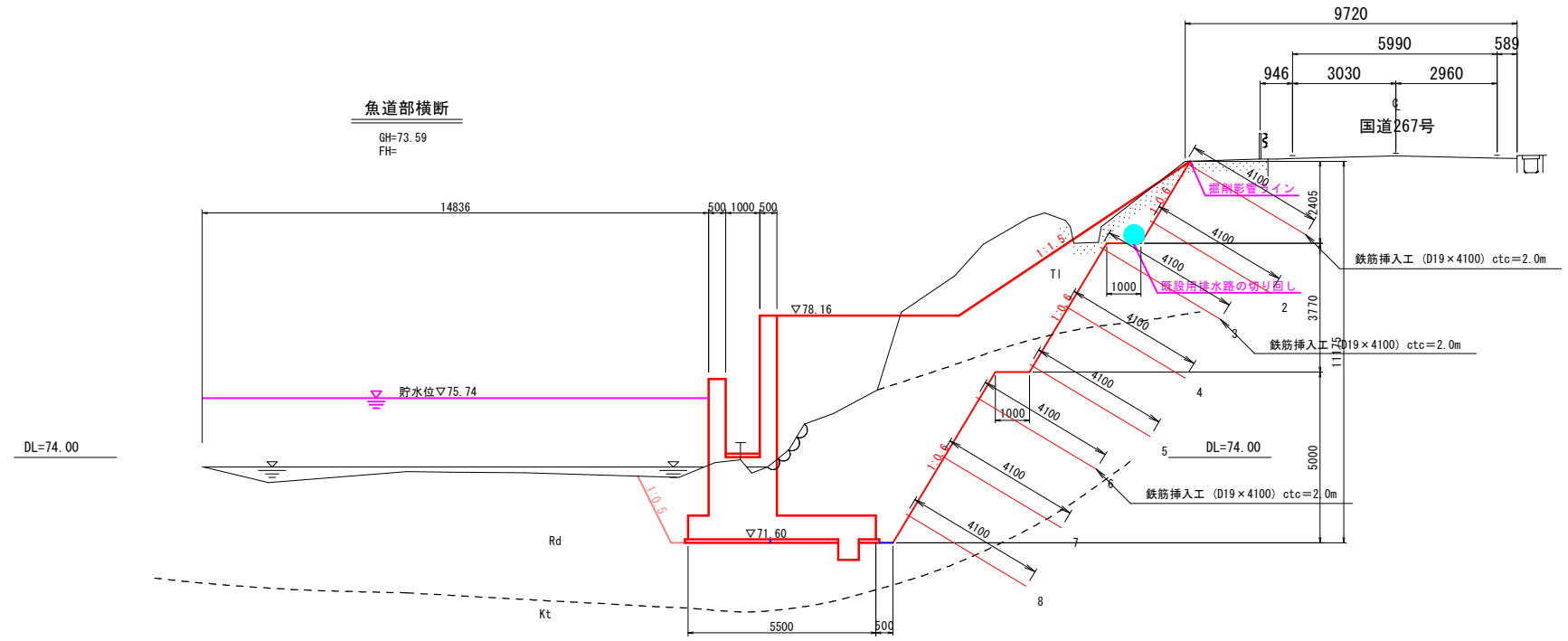
工事名	農村地域防災減災事業（河川応急） 大坪地区 委託2-1		
図面名	頭首工一般図（4 / 5）		
作成年月日	令和 3 年 3 月 25 日	図面番号	13 / 54
縮尺	S=1:100 (A3 S=1:200)	図面番号	13 / 54
会社名	株式会社 建設技術コンサルタント (TEL 099-229-2800)		
事業所名	北薩地域振興局 農林水産部 農村整備課		

農村地域防災減災事業（農業用河川工作物応急対策事業） 大坪地区

頭首工一般図（5 / 5）

横断面 S=1:100

時代	地層	記号	地質	N値	備考
現世	堆土、耕作土、表土	B5-SF	確認じり砂質粘土 確認じり粘土質砂	5	両岸の地表面で確認される。 一部、河川に流出している。
更新世	層状堆積物	T1	確認じり粘土質砂	-	主に左岸側の山裾に溜まっている。 ボーリングでは確認されていない。
更新世	河床堆積物	Rd	安山岩（転石）	12-50以上	礫を豊富に含む山崩れである。 大きいものは埋積物と同程度になる。
更新世	加久藤火砕流堆積物	Kt	凝灰岩	50以上	溶結度は低く軟弱である。 含まれる軽石は扁平していない。 コアはハンマーの敲打で割れる。 崩壊部分はD-区線と併走する。

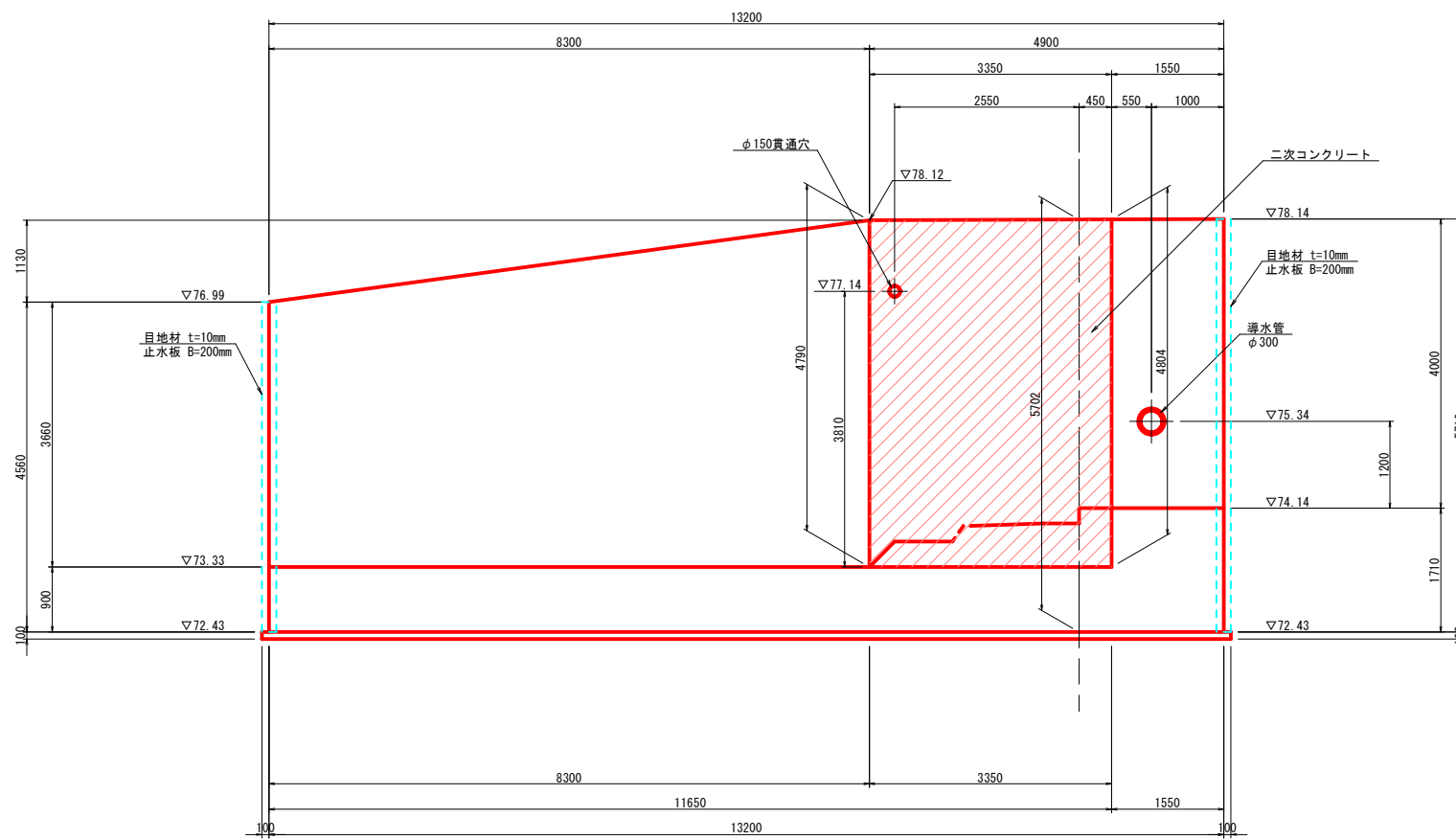


工事名	農村地域防災減災事業（河川応急） 大坪地区 委託2-1		
図面名	頭首工一般図（5 / 5）		
作成年月日	令和	3年	3月 25日
縮尺	S=1:100 (A3 S=1:200)	図面番号	14 / 54
会社名	株式会社 建設技術コンサルタント (TEL 099-229-2800)		
事業所名	北薩地域振興局 農林水産部 農村整備課		

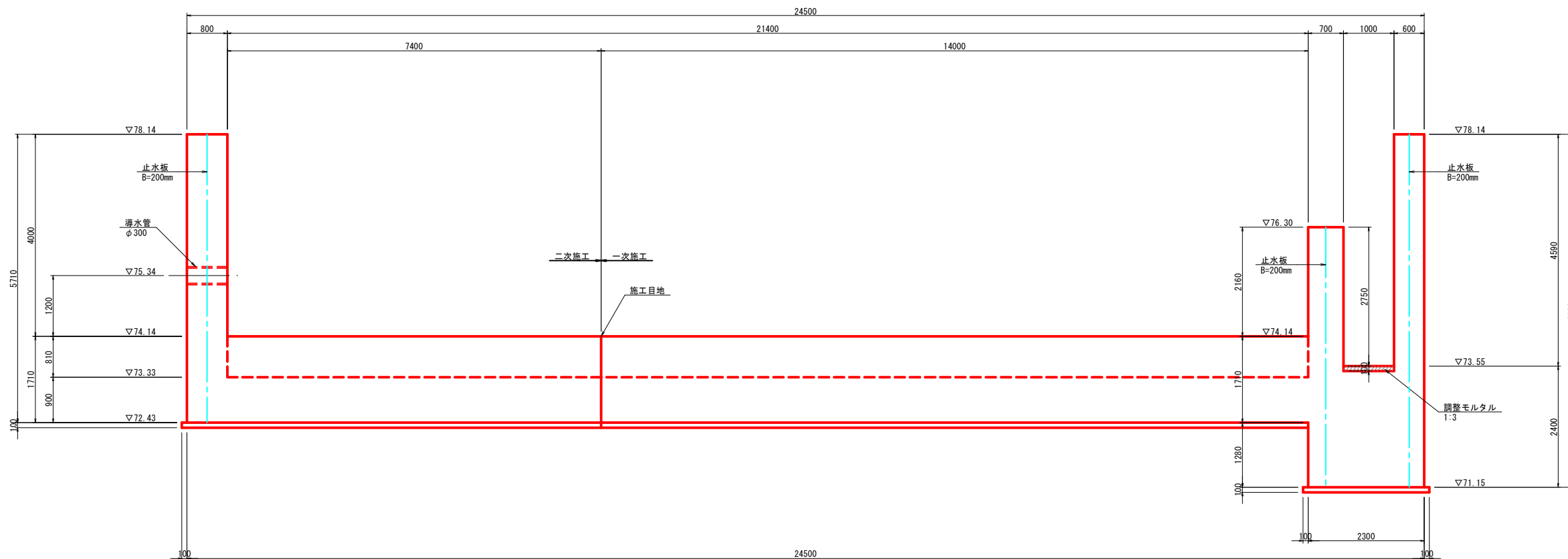
農村地域防災減災事業（農業用河川工作物応急対策事業） 大坪地区

堰本体工構造図（3/5）

4 - 4



5 - 5

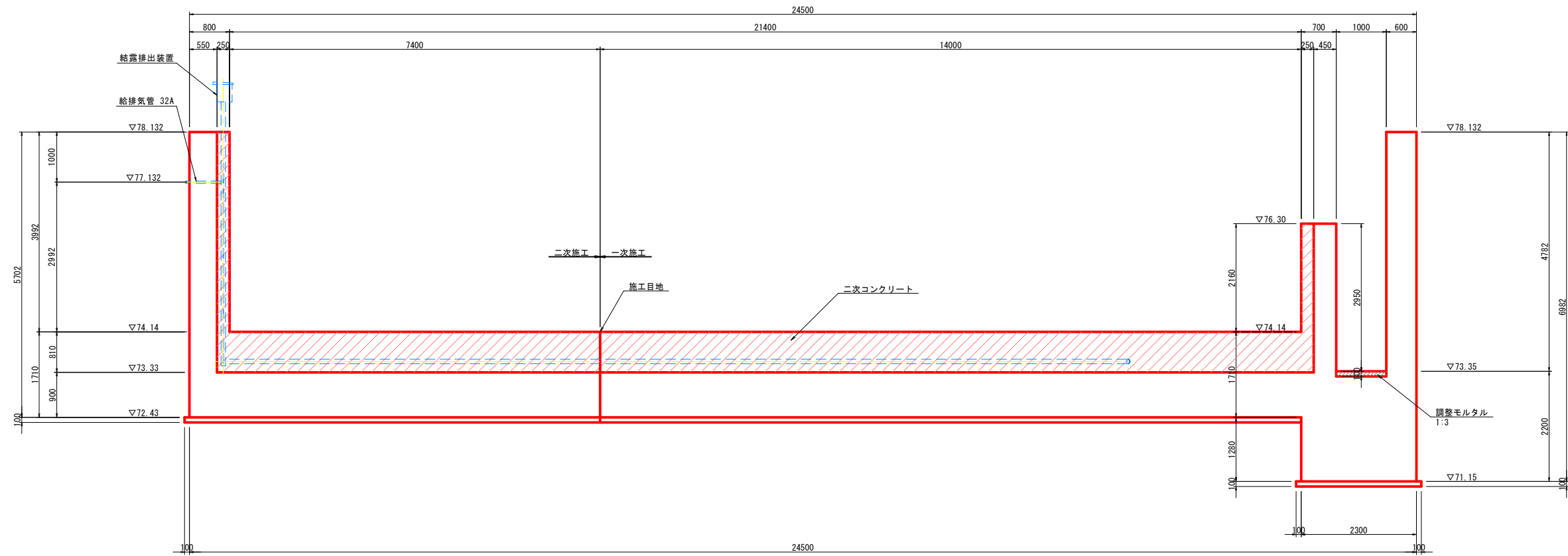


(特記事項)	図面の名称		図面番号
	農村地域防災減災事業 (農業用河川工作物応急対策事業) 大坪地区 堰本体工構造図(3/5)		14 / 133
区分	計画	全計	実施
受注者名	榊建設技術コンサルタンツ TEL 099-229-2800		
測量	平成 年 月 日 終了		
設計	牛堀 武志	用皆 大輔	
発注機関	北薩地域振興局 農林水産部 農村整備課		

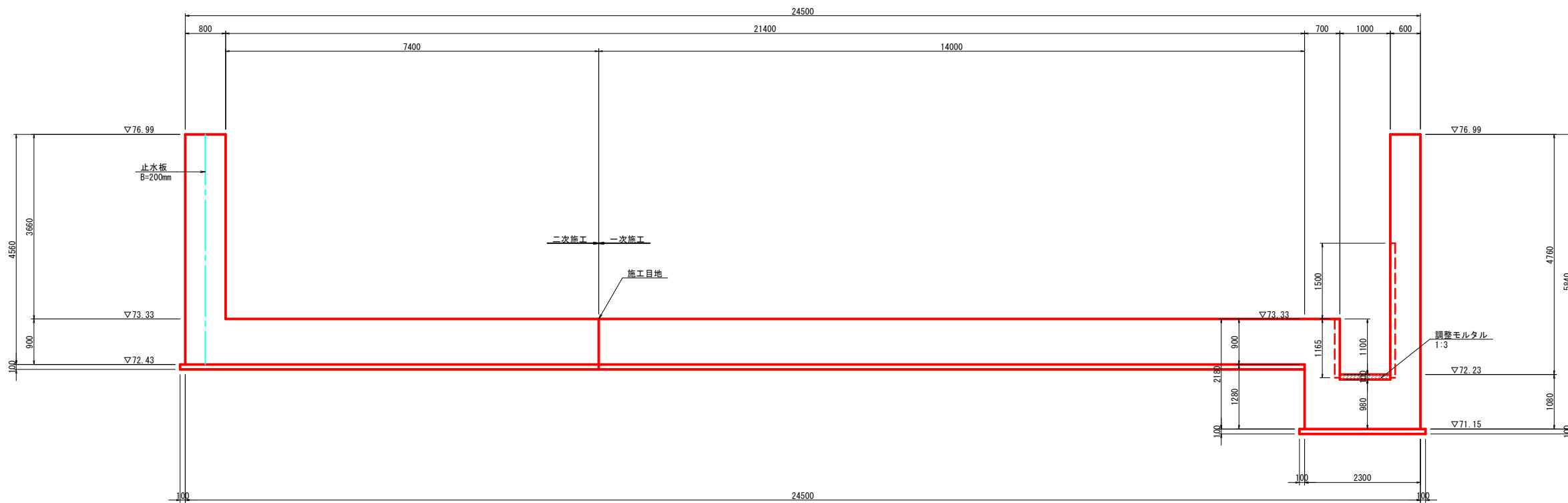
農村地域防災減災事業（農業用河川工作物応急対策事業） 大坪地区

堰本体工構造図（4 / 5）

6 - 6



7 - 7

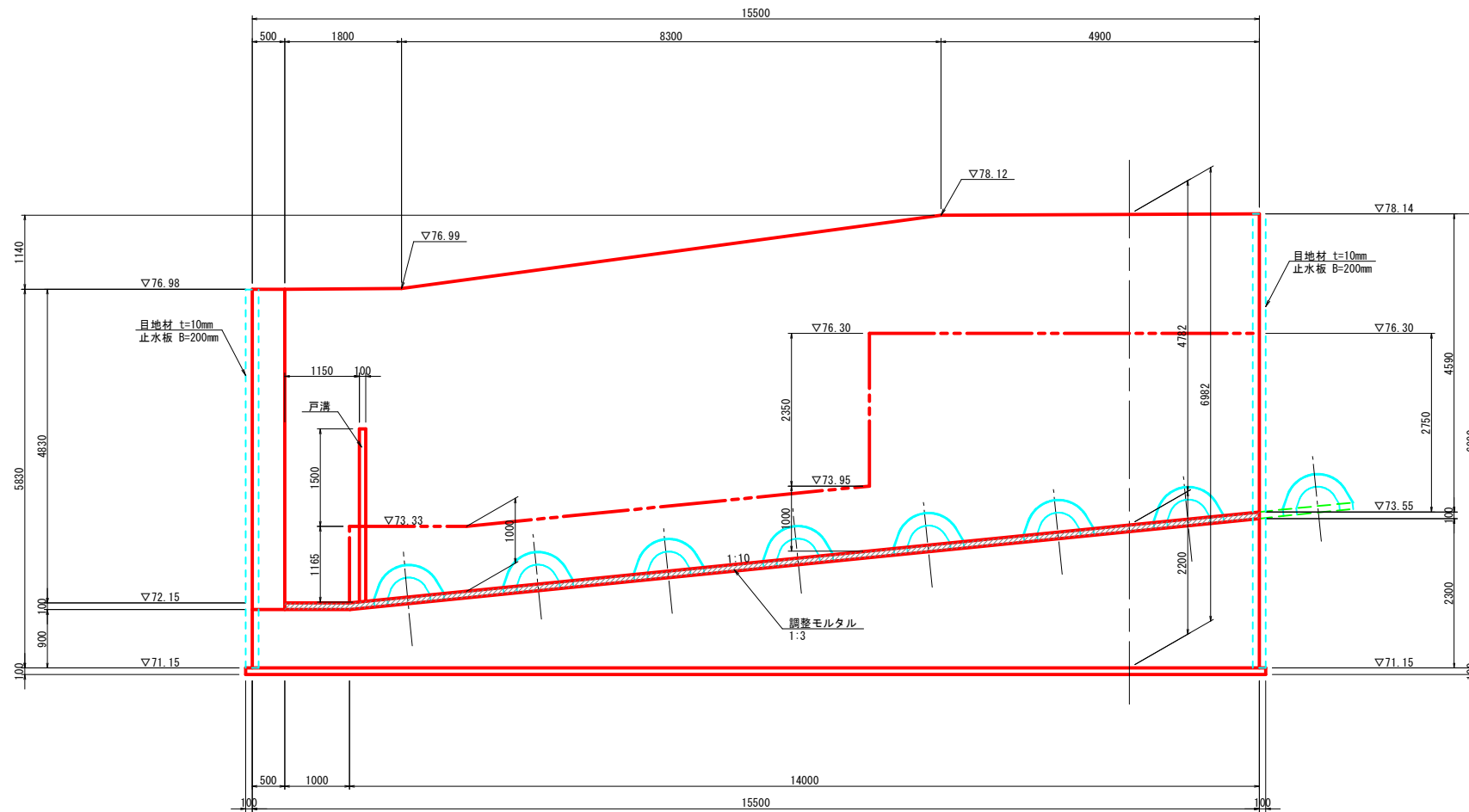


(特記事項)	図面の名称	図面番号
	農村地域防災減災事業 (農業用河川工作物応急対策事業) 大坪地区 堰本体工構造図(4/5)	15 / 133
区分	計画	全計
受注者名	榑建設技術コンサルタンツ	
測量	平成 年 月 日 終了	
設計	牛堀 武志	用皆 大輔
発注機関	北薩地域振興局 農林水産部 農村整備課	

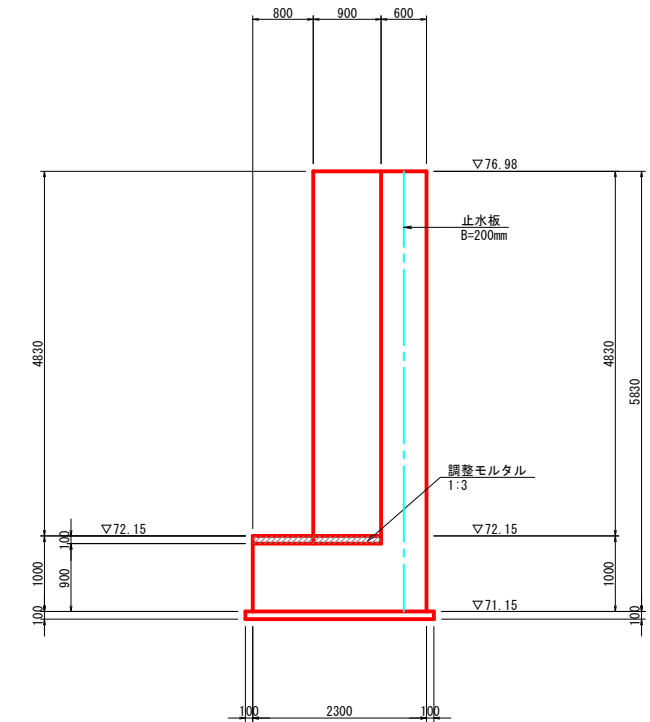
農村地域防災減災事業（農業用河川工作物応急対策事業） 大坪地区

堰本体工構造図（5 / 5）

8 - 8



9 - 9



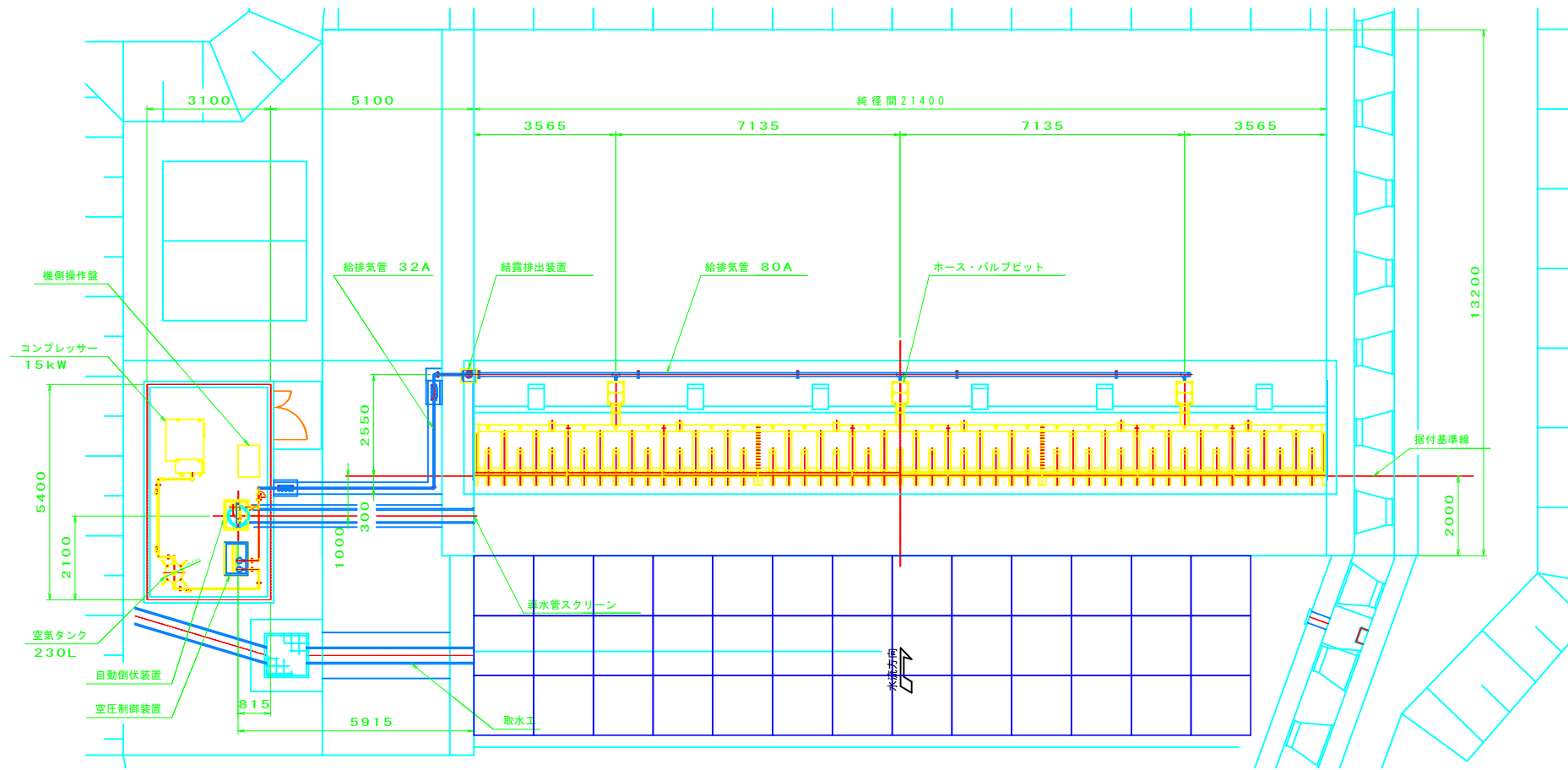
(特記事項)	図面の名称	図面番号
	農村地域防災減災事業 (農業用河川工作物応急対策事業) 大坪地区 堰本体工構造図(5/5)	16 / 133
区分	計画	全計
受注者名	榊建設技術コンサルタンツ TEL. 099-229-2800	
測量	平成 年 月 日 終了	
設計	牛堀 武志	用皆 大輔
発注機関	北薩地域振興局 農林水産部 農村整備課	

農村地域防災減災事業（農業用河川工作物応急対策事業）

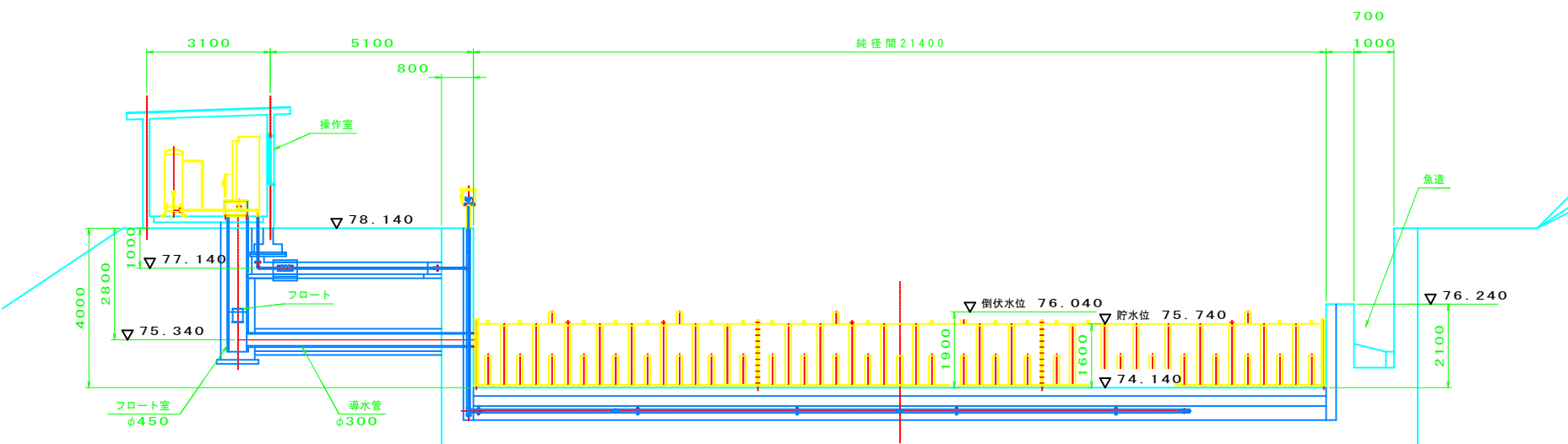
大坪地区

転倒ゲート一般図（参考図）

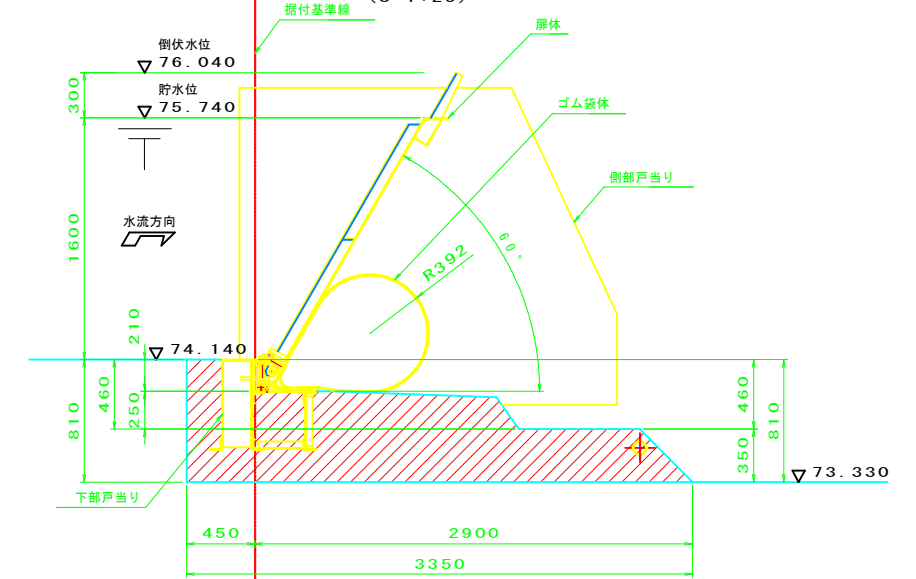
平面図
(S=1:80)



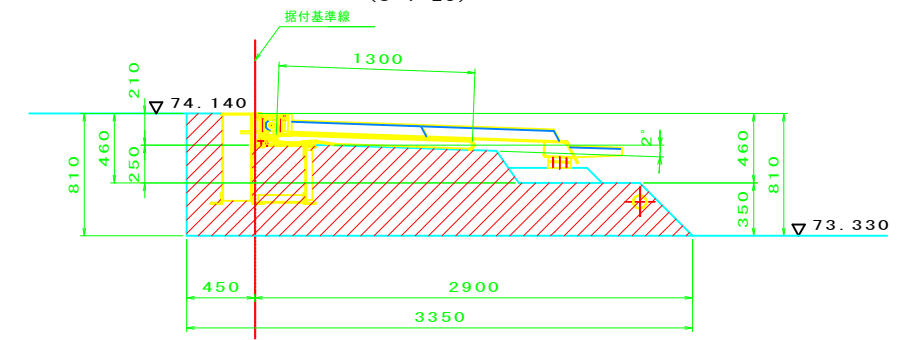
正面図
(S=1:80)



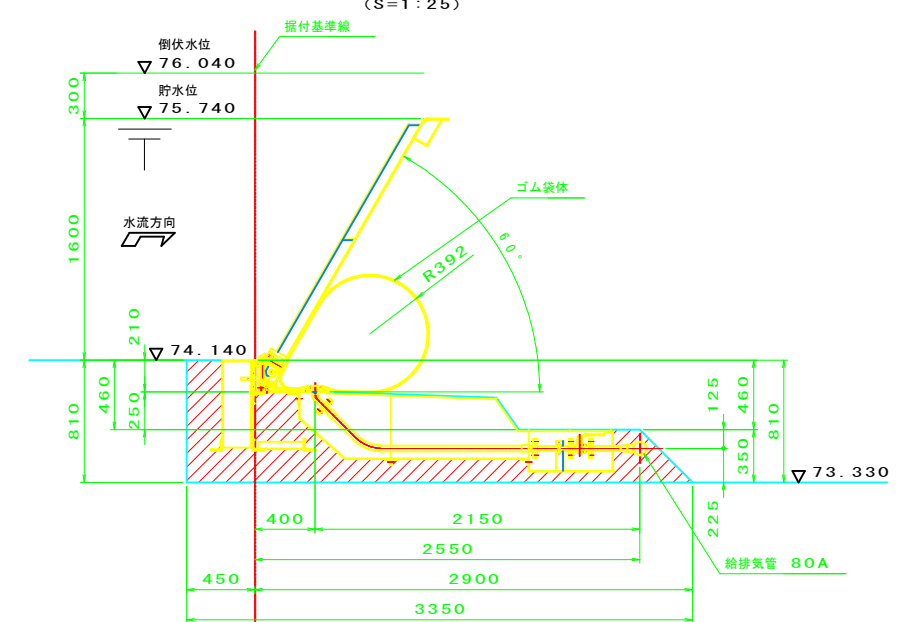
起立時断面
(S=1:25)



倒伏時断面
(S=1:25)



給排気部断面
(S=1:25)



設計条件	
形式	鋼製起伏堰（ゴム袋体支持式）
設置数	1 門
純経間	21.400m
貯水深	1.600m
倒伏水深	1.900m
水密方式	前面三方ゴム水密
開閉方式	圧縮空気圧入・排出方式
起立角度	60°
倒伏装置	機械式による自動倒伏

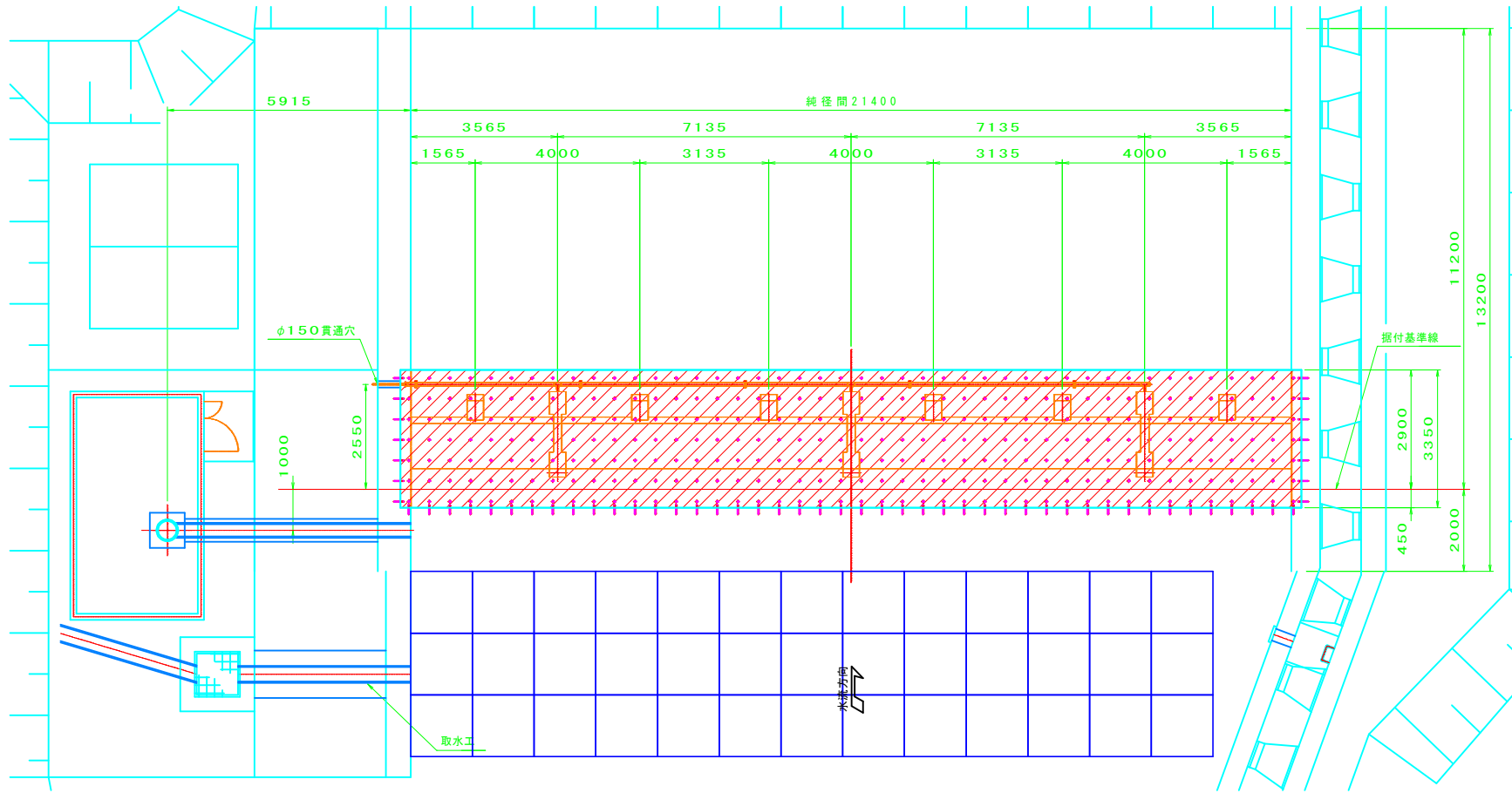
駆動方式：エンジン駆動方式

図面の名称		図面番号
農村地域防災減災事業 （農業用河川工作物応急対策事業） 大坪地区 転倒ゲート一般図（参考図）		124 / 133
区分	計画	全計
受注者名	楠建設技術コンサルタンツ ☎ 099-229-2800	
測量	平成 年 月 日 終了	
設計	牛堀 武志	用指 大輔
発注機関	北薩地域振興局 農林水産部 農村整備課	

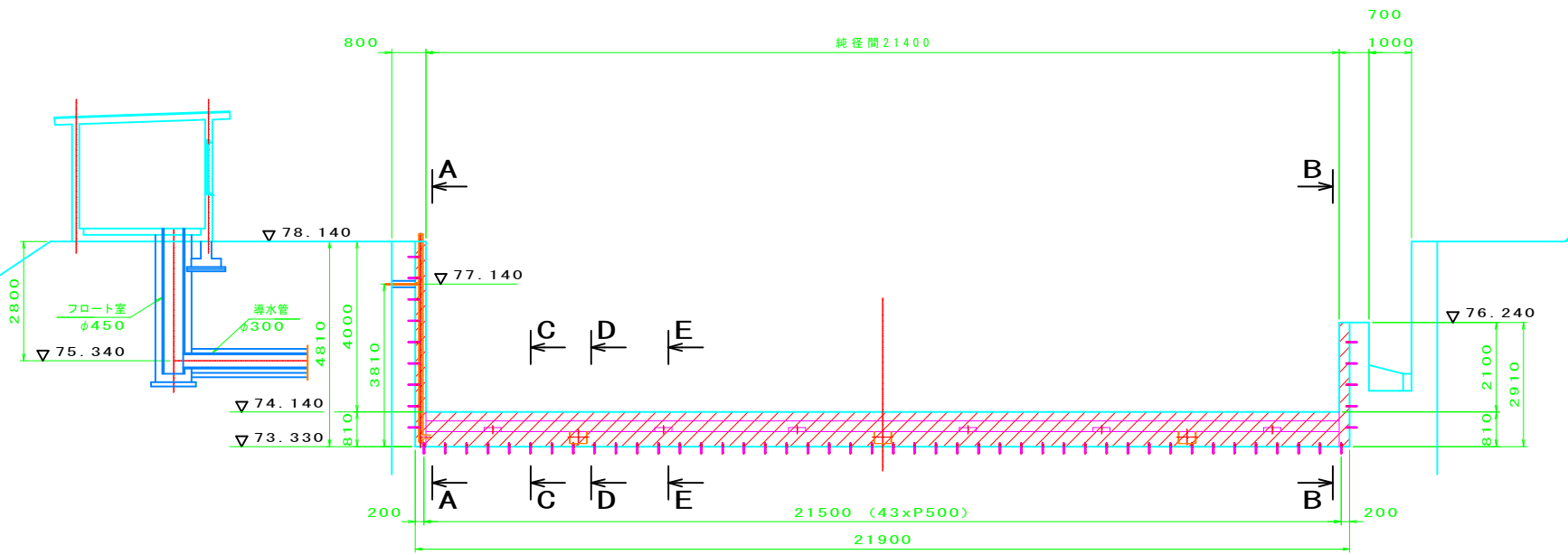
農村地域防災減災事業（農業用河川工作物応急対策事業） 大坪地区

転倒ゲート箱抜き図（参考図）

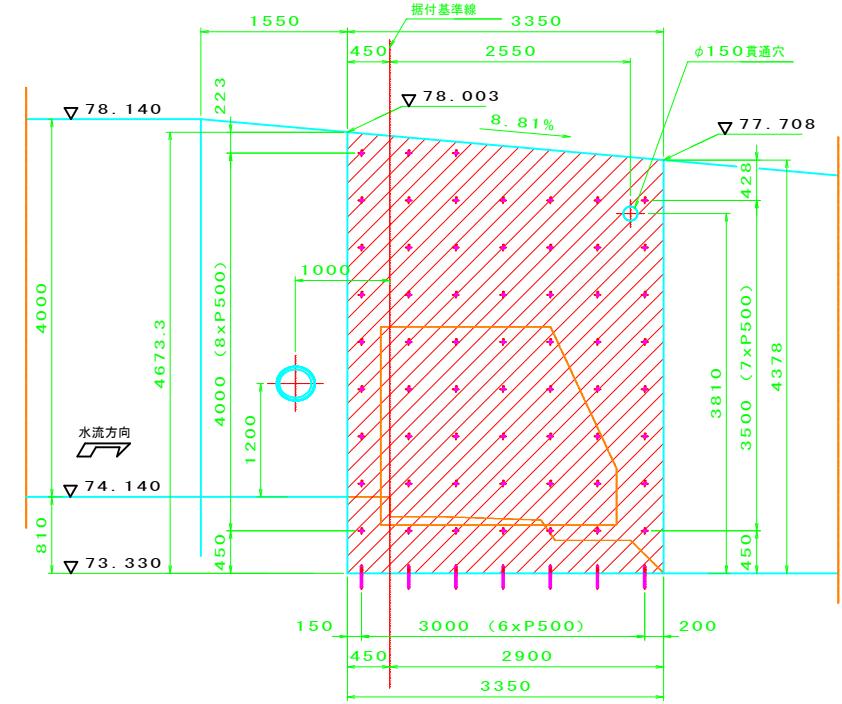
平面図
(S=1:80)



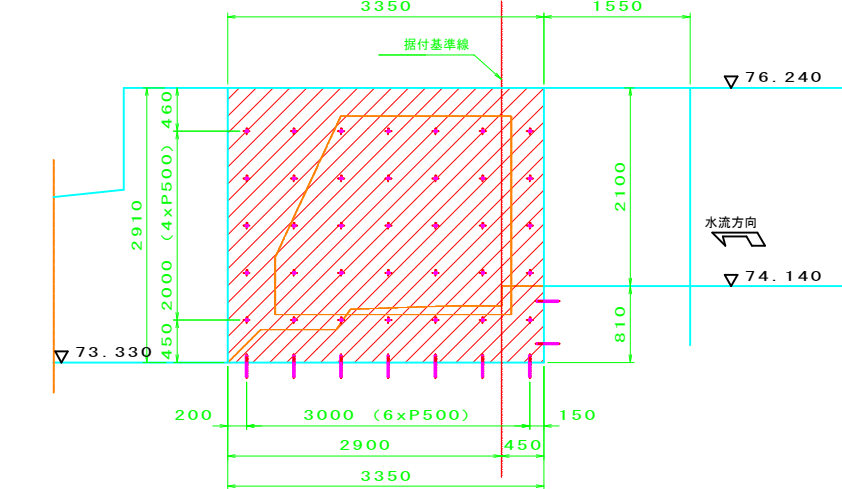
正面図
(S=1:80)



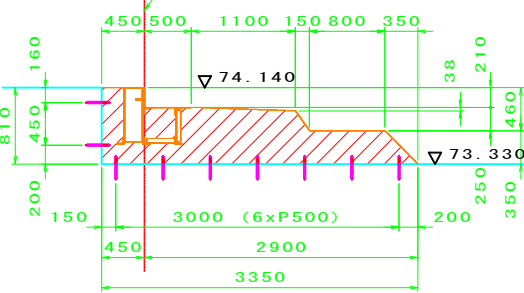
A-A
(S=1:40)



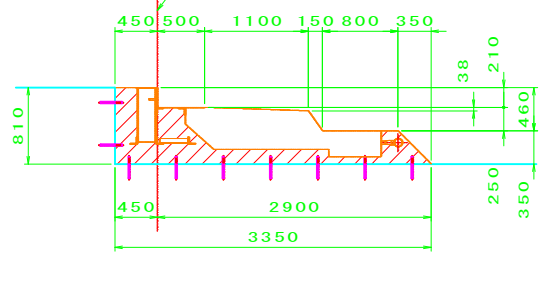
B-B
(S=1:40)



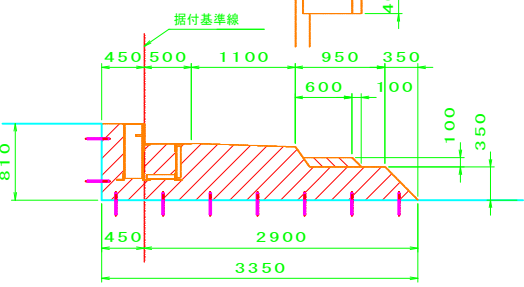
C-C
(S=1:40)



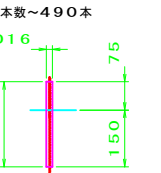
D-D
(S=1:40)



E-E
(S=1:40)



挿し筋詳細図
(S=1:10)

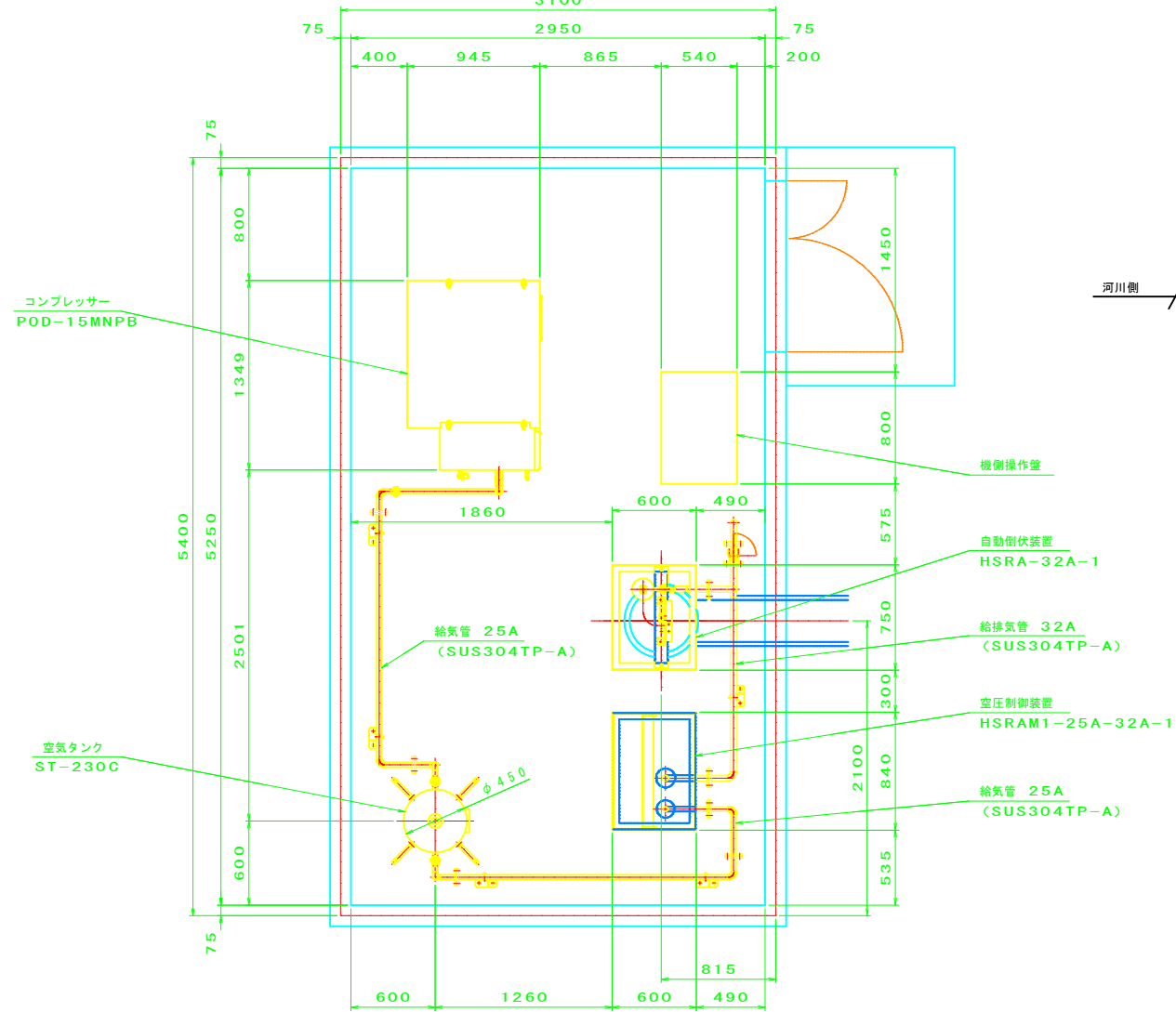


(特記事項)	図面の名称	図面番号
	農村地域防災減災事業 (農業用河川工作物応急対策事業) 大坪地区 転倒ゲート箱抜き図(参考図)	125 / 133
区分	計画	全計
受注者名	欄建設技術コンサルタント	099-229-2800
測量	平成 年 月 日 終了	
設計	牛堀 武志	用皆 大輔
発注機関	北陸地域振興局 農林水産部 農村整備課	

農村地域防災減災事業（農業用河川工作物応急対策事業） 大坪地区

転倒ゲート操作室機器配置図（参考図）

平面図
(S=1:25)

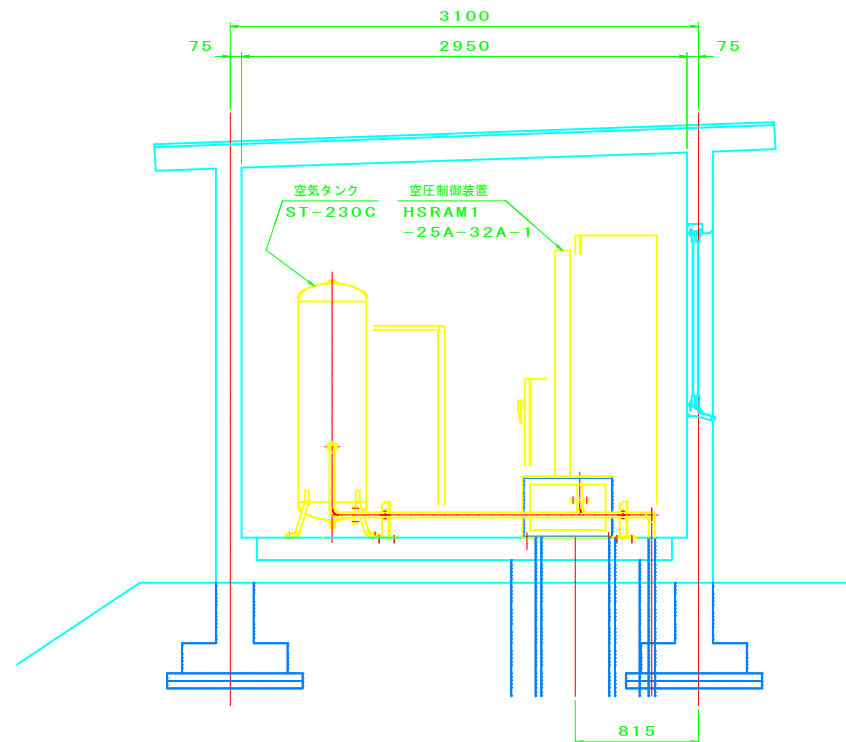


【ゲート設計および操作室設計時の留意事項】

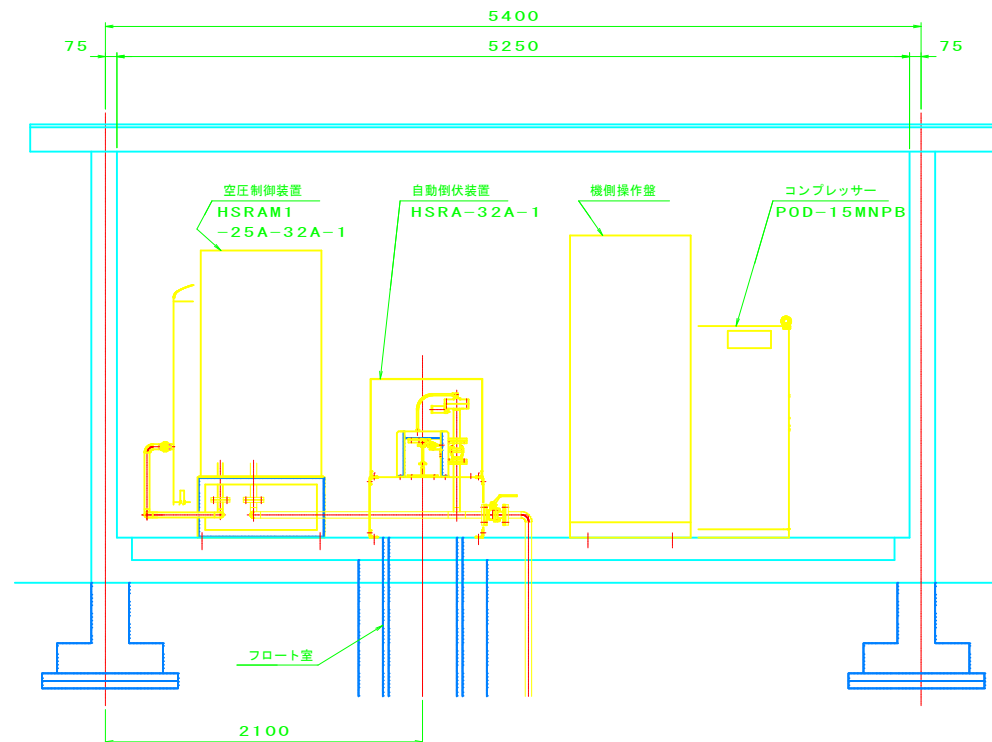
- ※1: 本図面は概略配置計画であり、ゲート詳細設計を行った後、詳細な配置計画を行うこと。
- ※2: コンプレッサの動力については、軽油を使用するエンジン式や動力電源式がある。ゲート詳細設計時に動力方式を決定するとともに、これを考慮した配置計画とすること。

参考図は、電源式の駆動方式になっているが、エンジン駆動方式とする。

正面図
(S=1:25)



側面図
(S=1:25)



(特記事項)	図面の名称	図面番号
	農村地域防災減災事業 (農業用河川工作物応急対策事業) 大坪地区 転倒ゲート操作室機器配置図(参考図)	126 / 133
区分	計画	全計
受注者名	欄建設技術コンサルタンツ 099-229-2800	
測量	平成 年 月 日 終了	
設計	牛堀 武志	用皆 大輔
発注機関	北薩地域振興局 農林水産部 農村整備課	